

# しまねの河川と海岸だより

令和5年1月号

発行：島根県土木部河川課

## 〔目次〕

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| ◆ 排水ポンプ車を2台購入しました  | 河川課 防災グループ |
| ◆ 海ごみについて学んでいます！   | 廃棄物対策課     |
| ◆ 海岸漂着物に十分ご注意ください！ | 河川課 防災グループ |



【新型コロナウイルス感染拡大防止のため】

- 3密（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けましょう！



# 排水ポンプ車を2台購入しました

## 河川課防災グループ

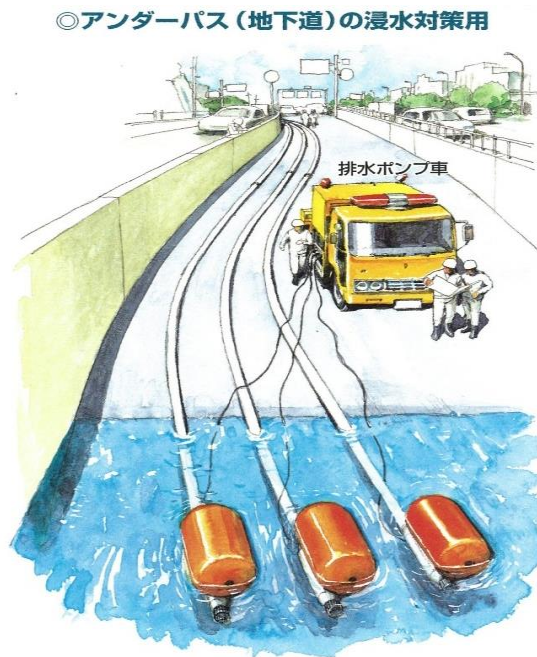
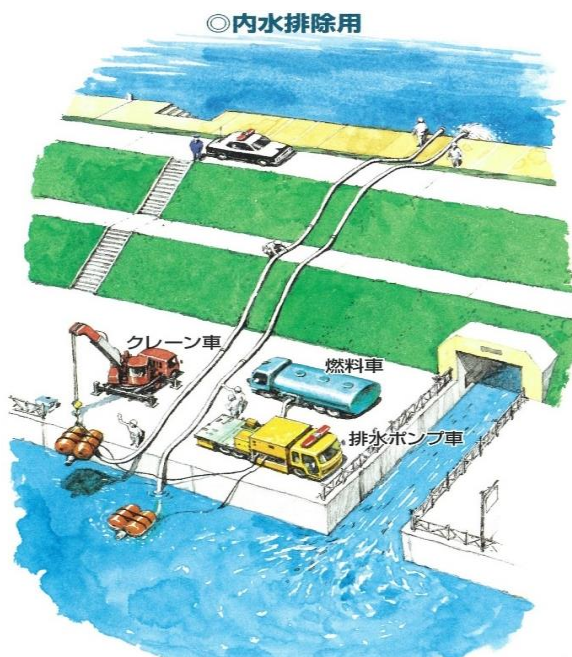
近年の激甚化・頻発化する豪雨災害により、河川の氾濫による浸水・冠水被害が頻発しています。なかでも、令和3年8月の大雨では、江の川において平成30年、令和2年に続き各地で内水氾濫が発生しました。このため、雲南県土整備事務所に配備している排水ポンプ車1台に加え、江の川沿川に新たに2台購入しました。

令和5年梅雨期から大雨などで浸水した災害現場に出動し、排水ポンプで水を吸い上げて排水することで浸水被害の軽減が期待されます。



### 【排水ポンプ車の特徴】

- 排水ポンプ車1台で、25mプールの水を10分程度で排水することができます。(25mプールの水=300m<sup>3</sup>程度、全揚程10mの場合)
- バルーン式照明を装備していますので、夜間の作業も可能です。
- 固定式ポンプと比べて、機動性があり、市町村等からの要請により様々な地域に対しても浸水・冠水被害対策の支援が可能です。



# 海ごみについて学んでいます！

## 廃棄物対策課

廃棄物対策課では、海ごみの組成を調べる**海辺の漂着物調査**と海ごみが及ぼす影響や日頃から取り組めることについて学ぶ**出前講座**を実施しています。

**海辺の漂着物調査**は平成25年度より実施しており、10回目となる今年度は、9月21日～11月16日の間に小学校8校（益田地区7校、隠岐地区1校）で実施しました。

この調査では、100m<sup>2</sup>の区画内にあるごみが、プラスチック類、ゴム類、発泡スチロール類、紙類、布類、ガラス・陶磁器類、金属類、その他のいずれに分類されるか、また、重さや個数はどれくらいあるかを調べる活動を行っています。

この活動に併せて『【ポイ捨てごみ】と【海岸漂着ごみ】のつながり学習』と題して、海岸漂着ごみは私たちが捨てている生活ごみが河川に流れ込み、海岸に流れ着くことが主な原因であるという説明も行っています。

参加した児童・生徒たちから、以下のような感想をもらいました！

- ・分別してみたらプラスチック類のごみが多かった。
- ・島根の海はきれいだと思っていたけど、ごみがたくさん落ちていた。
- ・ポイ捨てしないこと、分別をきちんとすることを心がけていきたい！



などなど、活動を通して様々なことを感じてくれました！

**出前講座**は、日本財団“海と日本 PROJECT”と環境省が共同で推進している海ごみゼロウィークの活動に併せ、より海ごみについて学んでもらうことを目的として昨年度よりコラボ開催をしています。



出前講座の様子

今年度は小学校と高校併せて8校から申し込みがありました。

講座の中では、実際に島根県の海岸にはどんな種類のごみが落ちているか、また、海ごみが生物へ与える悪影響について、実例も交えながら説明を行っています。

さらに、海ごみ問題の解決のために、国内、国外で行われている活動や、3Rの具体的な取組方法について知ってもらうことで、海ごみを少しでも減らすために私たちが日常生活で実践できることについて学びました。

講座の後半ではO×クイズを行い、児童・生徒たちと盛り上がりながら、講座の中で説明した内容について復習を行いました。

質疑応答ではたくさんの質問があり、出前講座を通じて海ごみ問題についての現状を知り、少しでも興味をもってもらえたと感じることができました。

皆さんも地域の海岸に目を向けて、海ごみの実態を認識していただき、**“①ごみの出る量を減らす、②ごみを分別する、③ポイ捨てはしない”**の3つに取り組み、きれいな島根の海を守っていきましょう！！

# 海岸漂着物に十分ご注意ください！

河川課 防災グループ

風浪が強くなるこれからの時期は、ポリタンク、ドラム缶等が海岸に多数漂着します。

県下の海岸で令和2年1月～3月には、約250個のポリタンクの漂着が確認され、その一部には強酸性の液体などの人が触れると危険なものがありました。

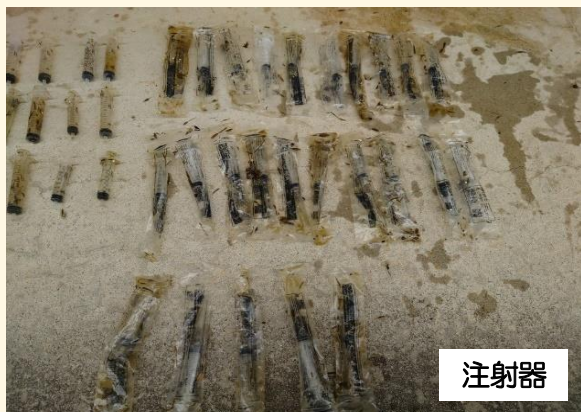
また、令和4年2月～3月にかけて、7000本を超える大量の注射器が漂着しました。

漂着物の中には、触れるとケガをするおそれがあるものもありますので、十分注意して下さい。

万が一、漂着または漂流しているポリタンク・ドラム缶・注射器等を発見した際は、手を触れずに最寄りの県土整備事務所（局）、警察署、消防署、市町村へ連絡をお願いします。



## 漂着していた物



危険だから  
絶対触らないで！



## 【編集後記】 河川課 企画調査グループ 廣瀬

令和5年が始まりました。今年も変わらず河川と海岸の情報を皆様にお届けしたいと思いますので、ぜひともよろしく願いいたします。

海岸漂着ごみについて記載しております。特にこの時期の1月から3月にかけて島根県の海岸に漂着しており、過去には昨年注射器のほかポリタンクが大量に漂着したこともあります。漂着物には危ないものもありますのでご注意ください。島根県では海岸ごみについて出前講座等も実施しておりますので活用してもらえればと思います。

島根県河川課では、今後も引き続き、河川・海岸に関する話題を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

また、出前講座には以下のホームページから申し込みますのでこちらもご利用ください。

編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ



河川課 トップページ

<https://www.pref.shimane.lg.jp/kasen/>

河川課 しまねの河川と海岸だよりHP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>



出前講座申し込みHP

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/demae/shimanedemaekouza/>

島根県水防情報システム：川の水位・雨量情報や監視カメラが見られます。

PC版 URL：<https://www.suibou-shimane.jp/pc>

スマホ URL：<https://www.suibou-shimane.jp/s>

携帯版 URL：<https://www.suibou-shimane.jp/m>



川の水位情報（危機管理型水位計）：洪水時の川の水位が見られます。

PC・スマホ共通 URL：<https://k.river.go.jp/>

スマホ版



携帯版

